



農林中央金庫

2022年7月26日  
島根県森林組合連合会  
農林中央金庫中国営業部

## 島根県産材を使用した木製皿プレゼントおよび木育教室の開催について

～NPO 法人もりふれ倶楽部・島根県森林組合連合会・農林中央金庫の連携企画～

島根県森林組合連合会(以下、県森連)は、地域の森林整備の中心的な担い手として、森林の持つ多面的機能の発揮に貢献しています。また農林中央金庫(以下、農林中金)は、農林水産業の協同組合を基盤とする金融機関として、地元産材利用の重要性、木の良さを多くの方々に知っていただくことで、森林資源の循環の促進を図るとともに、地域社会への貢献を目指す国産材利用拡大活動に取り組んでいます。

この度、県森連および農林中金は、上記活動の一環として、益田市内の学童児童を対象に、下記のとおり木育活動を実施することとしましたのでお知らせいたします。

開催地である匹見は97%を山林が占め、太古の昔から豊かな森を活かし栄えてきた場所であり、日本有数の広葉樹の里として知られています。子供の遊びに制約も多い昨今、本活動を通じて、親子で森の時間を楽しんでいただくこととともに、地元の子供達に森林の持つ多面的機能や森林資源、林業の大切さを知っていただくことを目的とするものです。

### 記

#### 1. 木育教室について

- (1) 日 時 : 2022年8月11日(木) 山の日 10:00～15:00
- (2) 場 所 : 匹見峡レストパーク 芝生広場 (雨天時: ビジターセンター)  
島根県益田市匹見町匹見イ 853-3
- (3) 内 容 : 木育教室 ～親子で楽しむ森の時間～
  - ①「森づくりと木の活用」についてのお話  
NPO 法人もりふれ倶楽部事務局長の野田真幹氏より、島根の森林・森づくりについて木育授業を行っていただきます。
  - ②森の自然派アウトドア体験  
県産材ヒノキを使用した箸づくりを行っていただき、木製品が出来る過程を体験していただきます。

### ③木製皿の贈呈

県森連および農林中金より、参加者の皆様に、出雲地区森林組合にて製作したヒノキのお皿を贈呈いたします。

### ④昼食

地元農産物を用いた竹筒炊飯、熾火でのホイル焼きチキンづくりを行っています。

### ⑤樹木散策、ネイチャーゲーム

インストラクター指導の下、広葉樹の森や遊歩道で、樹木の生態・構造、維持管理の必要性等について学んでいただきます。

### ⑥記念植樹

もみじ苗を4本植樹していただきます。

(4) 対 象 : 益田市内の小学1~6年生を含む親子10組 30名程度

## 2. これまでの取り組み

県森連および農林中金は、国産材利用拡大活動として、これまでも県内の観光施設や小学校への木製ベンチ寄贈等を通じて、共同で本活動に取り組んでまいりました。直近5年間の活動内容は以下の通りです。

年度	場所	活動内容
2017	大田市	・石見銀山敷地内旧家の民泊施設化に際し、案内看板や書棚などの木製品を寄贈。併せて地元小・中学校の児童親子を対象に木育教室を開催。
2018	隠岐の島町	・隠岐の島町で開催されたイベントに併せて、地元児童に対しチェーンソーアート、マイ箸作りを盛り込んだ木育イベントを実施。
2019	出雲市 邑智郡	・出雲市立大社小学校の学生を対象に、バット・植樹体験をはじめとした木育教室を開催。 ・邑南町瑞穂小学校生徒を対象に、森林組合の生産現場見学、林業機械体験、木材共販市場訪問など、材の一連の流れを追うツアーを実施。
2020	出雲市	・出雲縁結び空港ターミナル内に、県産材を活用した御意見箱、スタンプ台、出雲阿国像の台座を寄贈。
2021	松江市	・松江フォーゲルパーク園内に、県産材を活用した野外卓やベンチを寄贈。

## 3. 県産材利用の重要性

2020年10月、政府より「2050年カーボンニュートラル」が宣言されて以降、その実現に向けて「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」の策定や「国・地方脱炭素実現会議」の開催など、「経済と環境の好循環」を目指した取り組みが国を挙げて推し進められています。また、島根県では、2050年の長期ビジョンとして、温室効果ガスの排出量が50%以上削減された社会を想

定した「低炭素社会の実現により持続可能な発展するしまね」を目指すと表明されています。森林の二酸化炭素吸収量の確保や炭素の貯蔵効果がある木材の利用拡大を通じた二酸化炭素排出量の削減への貢献に期待がかかる中、県森連および農林中金では、県民の方々に県産材を選んで使ってもらえるよう、県産材の良さを発信していきたいと思っております。

#### 4. 本企画内容

県森連および農林中金は、NPO 法人もりふれ倶楽部と連携して益田市内の小学生を対象とした木育教室を開催し、箸作りや樹木散策、植樹などを実施いたします。また、併せて県森連および農林中金より、県産ヒノキ材を活用した皿(出雲地区森林組合製作)を参加者の皆様にプレゼントいたします。木育イベントにとどまらず、日常的にお使いいただき、県産材の香りと温もりを楽しんでいただけることを期待しております。

#### 5. 今後の取組み

今後も県森連および農林中金は森林の大切さの発信や、県産木材の利用拡大活動を含む県内森林の「伐って・使って・植えて・育てる」という資源の循環利用を通じて、森林の「国土の保全」、「水源の涵養」、「生物多様性の保全」、「地球温暖化防止」、「木材の生産」等の多面的機能の発揮を図り、地域の振興と県民の豊かな生活づくりに貢献してまいります。

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

島根県森林組合連合会	(遠藤)	Tel: 0852-21-6247
農林中央金庫 中国営業部	(佐藤)	Tel: 050-3853-9795

## 【ご参考】

### 特定非営利活動法人もりふれ倶楽部について

住 所	島根県松江市宍道町佐々布 3352
代 表 者	野々村 俊成
設 立 年	2004 年 3 月
事業内容	島根県立ふるさと森林公園を拠点に、森林ボランティア活動、里山保全の普及啓蒙活動を、県東部各地で実施している。
関連 URL	<a href="https://www.morifure.jp">https://www.morifure.jp</a>

### 島根県森林組合連合会について

住 所	島根県松江市母衣町 55
代 表 者	絲原 徳康
設 立 年	1941 年 11 月
事業内容	県内 13 森林組合を会員として組織されている法人であり、森林組合と一体となって「森づくり・地域づくり・人づくり」に貢献し、健全な森林を守り育てるための活動を実施している。
関連 URL	<a href="https://www.shimamori.or.jp">https://www.shimamori.or.jp</a>

### 出雲地区森林組合について

住 所	島根県出雲市塩冶町 967-1
代 表 者	高砂 明弘
設 立 年	1998 年 10 月
事業内容	植栽、下刈、間伐などの森林(もり)づくり事業を始め、木材加工や地籍調査、作業道開設などの地域の環境整備などを実施している。
関連 URL	<a href="https://www.izurin.jp">https://www.izurin.jp</a>

### 農林中央金庫について

住 所	東京都千代田区大手町 1 丁目 2 番 1 号
代 表 者	奥 和登
設 立 年	1923 年 12 月
事業内容	JA(農協)・JF(漁協)・JForest(森組)などからの出資および JA バンク・JF マリンバンクの安定的な資金調達基盤を背景に、会員や農林水産業者、農林水産業に関連する企業などへ貸付を行うとともに、最終的な運用の担い手として国内外で多様な投融資を行い会員へ安定的に利益を還元。
関連 URL	<a href="https://www.nochubank.or.jp">https://www.nochubank.or.jp</a>